

## 「情報セキュリティの日」功労者表彰受賞者一覧

受賞者・団体	功績又は功労
辻井 重男 (73) 情報セキュリティ 大学院大学学長	<p>情報通信ネットワークのセキュリティ確保に不可欠な暗号理論や認証技術などの専門家として、情報セキュリティ対策に資する技術の研究・開発活動において顕著な功績・功労があった。</p> <p>また、情報セキュリティ大学院大学学長、東京工業大学名誉教授、中央大学教授、電子情報通信学会会長、日本セキュリティ・マネジメント学会会長等を務めるなど、わが国の情報セキュリティに関する技術向上及び人材育成活動において顕著な功績・功労があった。</p>
土居 範久 (67) 中央大学教授	<p>IT 戦略本部情報セキュリティ専門調査会情報セキュリティ基本問題委員会第一分科会の座長として、わが国の情報セキュリティ問題における政府の機能と役割の取りまとめに尽力するなど、顕著な功績・功労があった。</p> <p>また、新たな概念である情報セキュリティガバナンスを企業経営に組み込むための方策のとりまとめに尽力したほか、特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会会長として情報セキュリティ監査の発展・普及に尽力するなど、顕著な功績・功労があった。</p>
桑子 博行 (57) 社団法人 テレコムサービス協会 サービス倫理委員長	<p>通信事業者等の業界団体等の責任者として、国民各層が安心してIT に関する各種サービスを利用することができるよう、サイバー犯罪に関する相談への対応やサイバー犯罪の予防の活動に関し、各種ガイドラインの策定等の通信事業者の自主的な取組み及び官民が連携して行う取組みの推進において中核的な役割を果たすなど、顕著な功績・功労があった。</p>
金杉 明信 (享年 65 歳) 前 日本電気株式会社 代表取締役執行役員社長	<p>IT 戦略本部情報セキュリティ専門調査会情報セキュリティ基本問題委員会の委員長として、情報セキュリティ政策会議及び内閣官房情報セキュリティセンター(NISC)設置を提言した「第一次提言」及び重要インフラにおける情報セキュリティ対策のあり方を提言した「第二次提言」の取りまとめに尽力し、情報セキュリティ政策会議設置後も有識者構成員として会議に参画するなど、顕著な功績・功労があった。</p>
大阪府豊中市 (地方公共団体)	<p>国際規格である情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の認証を地方公共団体の中でも先行的に取得し、啓発・助言型の情報セキュリティ監査を毎年度実施しているほか、事業継続計画の策定・訓練、先進的な技術的セキュリティ対策の実施など、他の地方公共団体等の模範となる顕著な功績があった。</p> <p>また、定期的な職員及び市民を対象にしたセキュリティ研修の実施や広報誌の定期的な発行等、情報セキュリティ対策に関する普及啓発への取組みにおいて他の地方公共団体等の模範となる顕著な功績があった。</p>